

平藤そろばん・あんさん教室(天童)

そろばん東北大会 団体総合

小学生2部門 頂点に



平藤そろばん・あんさん教室(天童市)に通う児童たちが、そろばん東北カップ2024の団体総合競技で、小学2年生以下と小学3・4年生の2部門で頂点に立った。同教室の児童が2年生以下の部を制するのは2年連続で、3・4年生の部優勝は初めて。

今年で5回目を迎えた東北カップは、今月7日に仙台市で開かれた。団体総合は、個人総合に出場した塾生のうち上位3人の合計得点で競うルールで、配点は掛け算(5分、60問)60点、割

2年生以下の部 2年連続 3・4年生の部 初V

り算(同、同)60点、見取り算(同、80問)80点。2年生以下の部は4チームが、3・4年生の部は6チームがエントリーした。

団体総合のエントリー対象となった同教室の塾生は、2年生以下の部が高橋暖君(8)・山形九小2年、水戸部美来さん(8)・山形大付属小2年、和田純希さん(8)・同2の3人。3・4年生の部は長瀬陽愛さん(9)・山形九小3年、牧田真脩君(9)・天童北部小

2年生以下の部は、高橋君が個人総合3位(87点)と昨年の6位を上回る好成績を収め、ともに初出場の水戸部さんは7位(70点)、和田さんは10位(68点)と奮闘。高橋君は「みんなで練習の成果を発揮できてよかった」と笑顔を見せた。

3・4年生の部は、実力者の長瀬さんが個人総合2位(147点)とチームを

けん引し、切磋琢磨しながらレベルアップを図っている牧田君と宇野君がそれぞれ5位(99点)、6位(94点)と後押し。長瀬さんは「優勝できてうれしい」と喜びを語った。

新型コロナウイルス禍の影響で過去3大会はオンラインで実施されたが、今回は4年ぶりの現地開催となった。武田芳子師範は「慣れない雰囲気緊張もあったと思うが、みんなの頑張りに感動した」と語り、教員たちをたたえた。

(落合慶)

そろばん東北カップ2024の団体総合で優勝した児童たちと武田芳子師範(中央) 天童市